

2010 年度事業・活動報告に関する件

1. 組織の運営

- ・ 会員は、49 団体（加入 2、脱退 1）、個人 96 名（加入 9、脱退 6）となっています。団体会員、個人会員とも大きな変動はありませんでした。
- ・ 理事会を定例理事会年 4 回、臨時理事会 2 回開催しました。
6/16：年間事業計画、9/16：中間点検、12/16：今年度まとめ、2/19 臨時：一歩くん募金助成団体決定、4/14：次年度計画、5/19 臨時：総会議案
- ・ 団体の事業や計画を執行するという理事会本来の役割を実現できるように理事会メンバーを中心としたプロジェクトを設置し、事業を推進しました。
 - ちばのWA！運営協議会（地域資源循環システム、公益ポータルサイト）
 - ちばのWA！基金運営委員会（一歩くん募金助成）
 - 市民参加・協働プロジェクト（「市民参加・協働のための次の一歩セミナー」1 回開催）
 - 福祉作業所のものづくり応援プロジェクト（情報共有、事業推進のための会議を 5 回開催）
 - NPO 専門家相談ネットワーク（NPO 相談の課題共有、相談対応へのアドバイス）
 メーリングリストで常時、情報交換するとともに、年 2 回ネットワーク会議を開催しました。
- ・ 団体の立ち上げ、NPO 法人設立、会計などの相談者には、会員加入を促し、継続したサポートを実施しました。
- ・ 事務局は 25 名（千葉市民活動センター&ボランティアズカフェ専任スタッフ 11 名、9 月～四街道市みんなで地域づくりセンター6 名を含む）の体制で運営しました。

2. 相談事業・NPO の支援事業

相談事業

- ・ 事務所で日常的に相談を受け付け、「会計」「事業報告書の作成」「活動団体の紹介」「法人の運営」などの相談に対応しました。また、「会計」や「運営相談」などは、千葉市民活動センターでの相談会につないで対応しました。（千葉市民活動センターと四街道市みんなで地域づくりセンターでの相談対応も合わせて、年間で 193 件の相談件数となっています）
- ・ NPO 専門家相談ネットワークは、税理士、会計士、社会保険労務士、弁護士等の専門家メンバーを中心に組織し、メール等で「NPO 法人の会計基準」作りについての情報共有をしました。
- ・ 佐倉市市民公益活動サポートセンターの相談会（10 月、12 月に開催）で相談対応を行いました。
- ・ NPO 法人会計基準協議会に参加して、千葉市、佐倉市で NPO や自治体職員を対象に「NPO 法人会計基準学習会」を開催しました。（柏市での開催は 3/11 震災の影響で中止）

千葉市民活動センター&ボランティアズカフェの運営

- ・ 千葉市の委託事業として、前年度から継続して運営しました。千葉市民活動センターでは、前年度実施した企画事業（「知っていますか、この施策」「昼だまり広場」「分野別団体情報掲示」「千葉市民活動フェア」「ぼのぼの広場」等）を見直し、充実させることを目指しました。また、新たに「保険の学習会」、広報講座「できないと諦めていませんか？ IT で広がる世界」、市民参加のまちづくりをすすめるセミナー「広げていこう！自分たちの活動を」を企画開催しました。

- ・ 前年度と同様にセンター事業として、地域活動の担い手育成のためのセミナー「まちづくり助っ人養成セミナー」を多くの市民の参加を得て開催しました。
- ・ 千葉県ボランティアズカフェでは利用者を増やし、ボランティア希望者と団体のコーディネートを目的に、「ボラカフェ通信」の定期的な発行や「ボラカフェサロン」「写真展」を開催しました。

四街道市みんなで地域づくりセンターの運営

- ・ 四街道市の委託事業として、みんなで地域づくりセンター（2010年9月オープン）の運営を行いました。センター事業の企画・実施、センタースタッフの研修を通して、センター機能の充実をすすめました。
- ・ 主な事業として、地域づくりサロン「ワンディシェフの魅力」「自治会の情報交換会」などを行いました。また、センターリーフレットを作成、四街道市の団体や他施設に配布し、センター機能や施設の紹介をするとともに、市内の市民活動団体等に情報提供の呼びかけをしました。

講座、講師派遣事業

- ・ NPO応援講座、市民参加・協働のための次の一歩セミナーなど13講座を開催し、参加人数は合計407名でした。（3月11日の東日本大震災の影響で3講座は開催中止としています）
- ・ NPO応援講座を企画運営し、NPOが互いに学びあう場をつくりました。「ブログ活用」「事業報告書作成」「NPOの会計」「リスク管理」「社会調査入門講座」などを開催しました。
- ・ 「資金調達をめざすNPOのための助成金合同説明会」やシンポジウム「地域社会の活性化のために民間助成金をどう活かすか」（NPO支援財団研究会との共催）を開催し、助成の趣旨の共有と県内NPOの助成申請を促しました。
- ・ NPOと行政との協働に関する研修会の企画、講師派遣を行いました。

地域資源循環システムちばのWA！事業

- ・ 2009年2月に開設した「公益ポータルサイトちばのWA！」の充実をはかるため、NPOへの登録呼びかけ、企業ヒアリングなどに努めました。
- ・ 企業、自治体、NPO等をメンバーとする「ちばのWA！運営協議会」を5回開催しました。
- ・ 事業に関連して「ブログにチャレンジ！NPOのブログ活用講座」「一歩くん募金助成説明会&団体登録サポート会」などを開催しました。
- ・ 物品提供システム「NPO三尺店」では県内の企業2社、2団体、1大学より事務什器、消耗品等の提供を受け、6団体に134点の引き渡しを行いました。
- ・ アリオ蘇我「学びと遊びの工作クラブ」では、コーディネーターとして係わり、県内の子ども関連、環境関連団体による活動のアピールとして、年度を通して毎月1回（2月を除く）開催し、計976名の参加がありました。

公益ポータル推進事業

- ・ I I H O E〔人と組織と地球のための国際研究所〕が主催する「地域・テーマ公益ポータル推進プロジェクト」に参加し、全国の中間支援組織との情報共有、意見交換を行うとともに、関東ブロック会議を2回開催、NPOの団体情報開示の重要性、現状のサイト運営についての課題や中間支援NPOの役割等、県域を越えたメンバーで共有しました。

3. NPOと地域のためのコーディネート事業

県とNPOとの協働事業「まちみがき人材パワーアップセミナー」

- ・ 山武郡大網白里町と勝浦市で、地域の活性化を進めるための事業を行いました。大網白里町では、市民事業の起業をテーマに連続講座や視察、ワークショップを開催、4つの事業が立ち上がりました。勝浦市では、商店主や民宿経営者、農業生産者等をメンバーにしたミーティングを継続して開催、住民目線で地域情報をアピールする冊子「おらほのおすすめ 千葉勝浦のさと海さと山」を編集、発行しました。地域の担い手の育成と異なる業態のネットワーク立ち上げができたと言えます。

景観フォーラム

- ・ 「景観まちづくり千葉協議会」を継続して開催、県との協働事業「景観を大切にしまちづくりフォーラム」を山武市「早船里山の会」の協力で2/27に開催しました。午前は里山の散策、午後はグループに分かれて意見交換をし、100名を越える参加がありました。

市民参加・協働のための次の一歩セミナー

- ・ 市民参加協働プロジェクト会議を開催、第4回セミナー「市民自治における議会のありかた」を6/30に開催、自治体・NPO・議員・市民27名が参加しました。

千葉市地域課題学習会

- ・ 千葉市の委託事業として「地域の支え合い、見守りの仕組みづくり」をテーマに、千葉市若葉区・貝塚北部自治会の住民と市職員を対象に、3回連続の学習会を開催しました。

NPO法人地域創造ネットワークちばの事務局業務

- ・ 地域創造ネットワークちばとの委託契約に基づき、事務局業務を執行しました。
- ・ 理事会は5/25、7/27、9/21、臨時10/26に開催しました。総会を11/25に開催しました。
- ・ 情報誌「それ！YAPPE」第8号・9号（自主発行）を企画・編集し25,000部発行、県内公共施設、京成駅頭等で配布しました。
- ・ 農を通じて様々な人たちが出会い、交流し、働きあう「ユニバーサル農業」を広めるために、ちばユニバーサル農業フェスタ実行委員会を設立しました。賛同団体を募り、趣旨を広く発信することを目的として「ちばユニバーサル農業シンポジウム」を12/4に、「ちばユニバーサル農業フェスタ」を5/28に開催しました。

4. 広報事業

- ・ ニュースレター「つぎの一歩くん」(36号～38号)を年3回発行し、会員のほか、県内外の市民活動センター・中間支援団体等に配布しました。紙面は、NPOなんでも相談、NPO応援講座のポイント報告、講座案内等で構成し、毎回1,000部発行しました。
- ・ ホームページの更新は適時行い、講座案内や申込み、会員紹介など早めの対応を行いました。
- ・ 掲載する情報を会員から広く募集し、メールマガジン「通信・一歩くん」を月2回配信しました。
- ・ 「公益ポータルサイトちばのWA!」、団体ブログ「NPOクラブの愉快的仲間たち」を適時更新しました。

5. ちばのWA！基金「一歩くん募金」(市民活動支援基金)

- ・ 2010年度のちばのWA！基金への寄付総額は714,814円でした。
- ・ 2010年度「一歩くん募金」助成は、「公益ポータルサイトちばのWA！」の登録団体を対象として10/25～12/3に募集を行いました。22件の応募があり、1/13に第一次選考会を開催し、7団体を通過としました。2/19に公開選考会を開催し、4団体に総額1,710,000円の助成を決定しました。
- ・ 登録団体を増やすために「一歩くん募金助成説明会&団体登録サポート会」を2回開催したほか、電話や事務所での登録サポートを行いました。その結果、登録団体が36団体から55団体に増えました。

6. 他団体との連携・協力事業

- ・ 生活クラブ千葉グループ連絡協議会に参画しました。
- ・ ちばNPO協議会幹事会では県内NPOの課題解決のために協力し、11/27に「ちばNPO会議2010」を開催しました。
- ・ 千葉県NPO支援組織ネットワーク会議に参加し、県内19市町村が設置する市民活動センターとの連携をすすめ、スタッフ研修会への参加と講師派遣を行いました。
- ・ 千葉県ITリーダー養成講座を受講し、その後実施された「ICT31キャンペーン」の幹事役を担いました。
- ・ 千葉県NPO活動推進委員として参画しました。
- ・ 市原市、栄町、千葉市、山武市、八千代市の委員会等に市民・NPOの立場で関わりました。